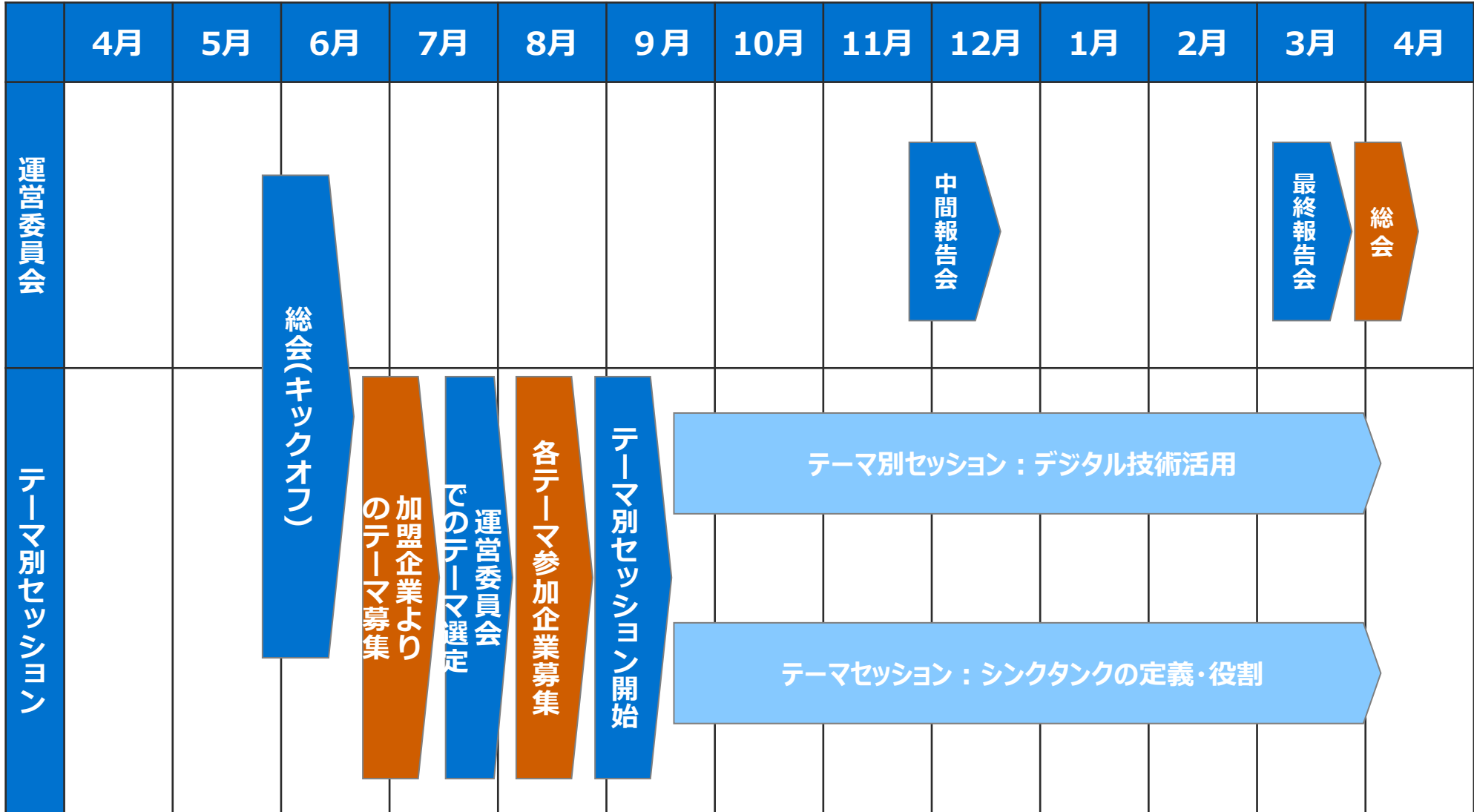

日本シンクタンク協議会 2025年度 活動方針 抜粋

株式会社日本総合研究所

1. 2025年度全体スケジュール

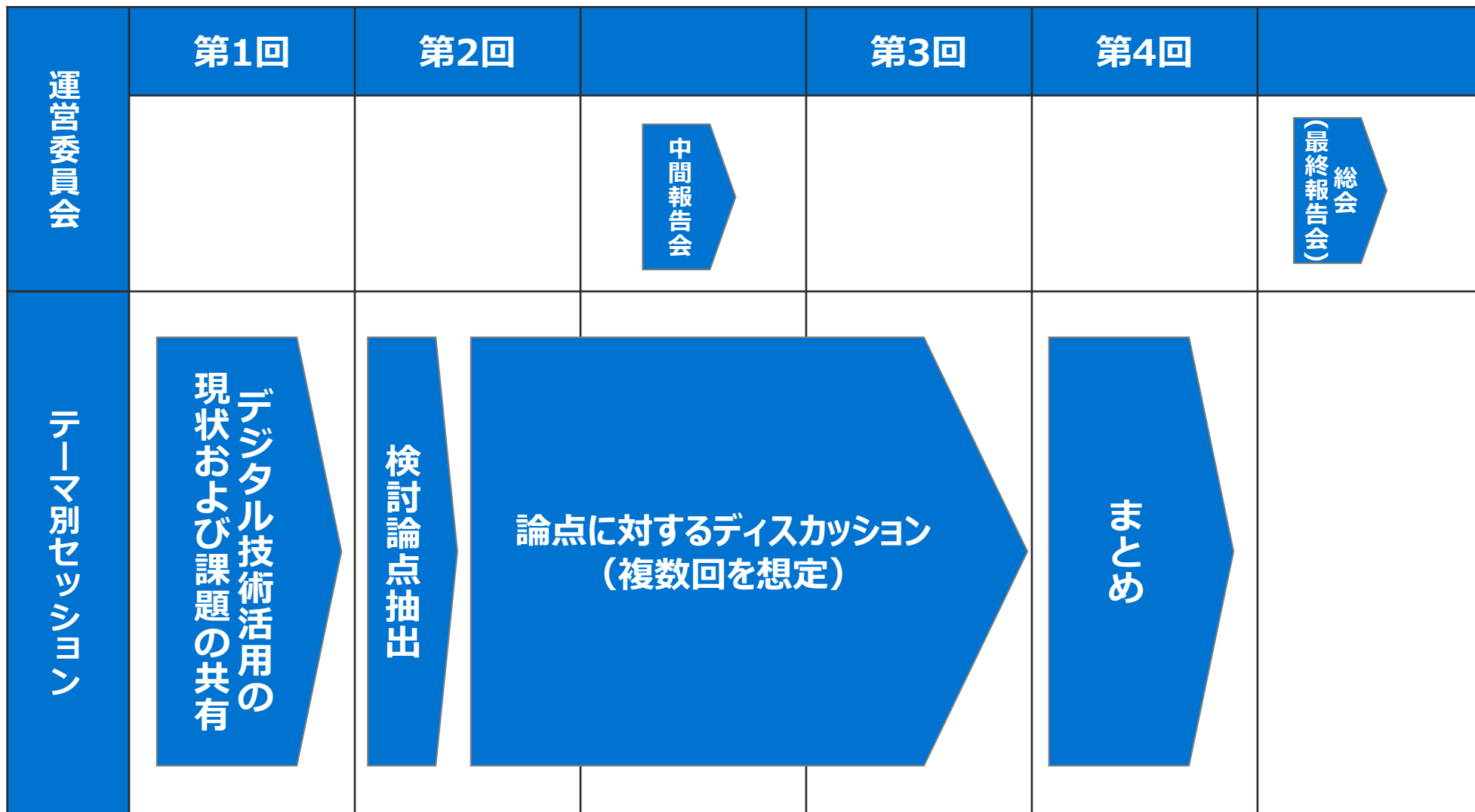
会議

メール等



デジタル技術活用：検討アプローチ

本テーマの現在の想定検討アプローチは以下の通り。必要に応じ、適宜見直していく。



デジタル技術活用：検討方針

本テーマの現在の想定検討方針は以下の通り。必要に応じ、適宜追記していく。

共有事項

① デジタル技術活用状況

- ✓ リサーチおよびコンサルティングの実務における活用ツール
- ✓ その他（バックオフィス業務等での活用ツールなど）

② デジタル技術活用における成果・課題・制約

- ✓ 導入後、一定の成果を創出しているツール
- ✓ 導入しているものの、利用率や利用の効果が十分でないもの
- ✓ 導入を阻害するハードル（人的リソース、コンプライアンス関連）、など

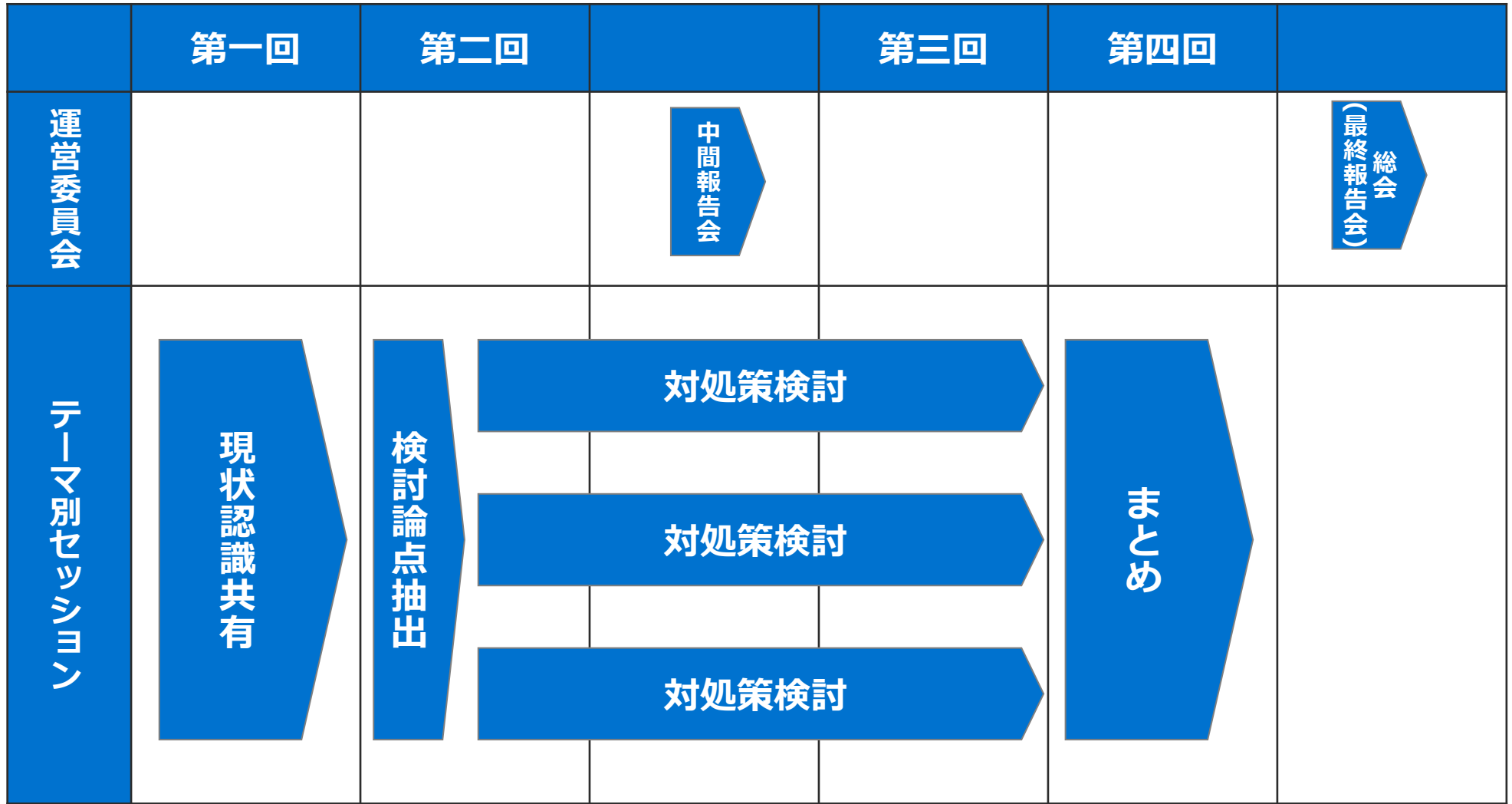


議論内容 (予定)

- デジタル技術を適用出来るシンクタンク業務にはどのようなものがあるか
- その効果を享受出来る技術の活用の仕方にはどのようなものがあるか

シンクタンクの定義・役割：検討アプローチ

本テーマの現在の想定検討アプローチは以下の通り。必要に応じ、適宜見直していく。



シンクタンクの定義・役割：検討方針

本テーマの現在の想定検討方針は以下の通り。必要に応じ、適宜追記していく。

- 現状ベースでは無く、ありたい姿で考える
- 「シンクタンク」の定義は「狭義」では無く、「広義」で捉える
- 「シンクタンク」の役割は「シンクタンク」が展開すべき「ビジネスモデル」を検討する形で検討していく。

「ビジネスモデル」の構成要素は以下の通り

- ✓ 顧客
- ✓ 提供価値
- ✓ 提供の方法・手法・メディア等